

プレスリリース

2025年11月19日

一般社団法人 日本先進医療臨床研究会

〒103-0028 東京都中央区

八重洲 1-8-16 新槇町ビル 6F

日本初！韓国産種茶による認知症、関節リウマチに対する
有効性の臨床試験を開始
～機能性表示食品化のためのパイロット試験～

「世界からガンと難病をなくす」ことをスローガンに、最先端治療を研究する医師を中心とした研究機関、一般社団法人 日本先進医療臨床研究会（本社：東京都中央区、代表：小林平大央）は、韓国産種茶（コリアンシードティー）による認知症、関節リウマチに対する有効性の臨床試験を開始します。

韓国産種（コリアンシード）は、韓国固有の大麻草に似た植物ですが、一般的な大麻草に含まれるカンナビノイド類を含まないものです。韓国産種茶（コリアンシードティー）は、韓国産種（コリアンシード）から抽出されたお茶（蒸留水）で、認知機能の改善効果、関節リウマチの改善効果が報告されていますが、まだ、日本における介入研究は行われていなかったため、今回、厚労省の臨床試験データベース（jRCT）へ登録し、医師主導型の臨床試験を開始することとなりました。韓国産種茶（コリアンシードティー）は、大麻草の規制を受けず、一般に流通しやすい健康食品、機能性表示食品としての可能性があると思われます。

◆本臨床試験の概要

1) 研究名称： 韓国産種茶による認知症に対する有効性の観察研究

研究責任医師： 佐藤 俊彦

研究責任医師の所属機関： 宇都宮セントラルクリニック

研究・治験の目的： 韓国産種茶を使用した認知症に対する治療の有効性を、複数症例から検証すること

認定番号： CRB3230001

jRCT URL： <https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT1031250077>

2) 研究名称： 韓国産種茶による関節リウマチに対する有効性の観察研究

研究責任医師の氏名： 御川 安仁

研究責任医師の所属機関： ナチュラルアートクリニック

研究・治験の目的： 韓国産種茶を使用した関節リウマチに対する治療の有効性を、複数症例から検証すること

認定番号： CRB3230001

JRCT URL： <https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT1031250078>

◆本臨床試験実施の背景

- ・韓国産種茶（コリアンシードティー）には、認知機能の改善効果、関節リウマチの改善効果が報告されているが、まだ、日本における介入研究は行われていない。
- ・韓国産種茶（コリアンシードティー）の成分測定、作用機序などを究明することで、機能性表示食品化するための可能性を探る

◆韓国での症例報告

韓国産種茶（コリアンシードティー）を摂取した韓国での症例

No	年齢 性別	疾患内容	摂取 期間	効果
1	58 女	関節リウマチで指の関節がひどく腫れ、激しい痛み	3 カ月	正常な状態に改善され、病院で治療を受けていない
2	67 男	心臓肥大症 睡眠障害	4 カ月	心臓の大きさ 正常回復
3	58 女	コロナ後遺症で足を踏み入れるたびに原因不明の痛みで2年間外部生活ができず	4 カ月	痛みがなくなり正常な身体機能回復で登山を始めている
4	77 男	難聴、補聴器着用	1 カ月	聴力回復 現在補聴器除去
5	75 男	認知症中期、家族が分からず怒りを抑えられず物を破損する程度	3 カ月	病院で正常な機能回復と診断
6	67 男	パーキンソン、手足の麻痺で自ら食事ができないほどであり、外部活動ができない	3 カ月	身体機能 80%回復正常な活動中

7	48 男	自閉症、怒り調節障害、知能不足、手が震える、社会生活が困難な状態であり、怒ると大声を上げ什器を破損	5 カ月	手顫症が止まり、ほとんど怒らない状態になった
8	75 男	糖尿	3 カ月	空腹血糖 250 から 110 に
9	72 男	糖尿	2 カ月	糖化ヘモグロビン数値 正常に回復
10	82 男	不眠症、便秘、手顫症	3 カ月	正常回復
11	58 男	不眠症、慢性疲労	2 カ月	不眠症回復、肌のトーン改善
12	34 女	ひどい生理痛、皮膚疾患	2 カ月	生理痛を感じないほど改善、皮膚疾患の改善で肌のトーンが明るくなる
13	65 男	右腕 麻痺症状及び感覚異常	2 カ月	正常回復
14	58 男	不眠症、男性機能低下	1 カ月	正常回復
15	63 男	うつ病、不眠症	2 カ月	回復中
16	58 男	パーキンソン、歩行及び腕機能マヒ、顔面筋肉異常で発音不正確	4 カ月	歩行可能、腕機能 顔面筋肉改善

◆組織概要

社名： 一般社団法人 日本先進医療臨床研究会

設立： 2008 年 2 月（2015 年 5 月法人化（一般社団法人））

本社： 東京都中央区八重洲 1-8-16 新槇町ビル 6F

代表： 小林平大央（第 7 代理事長）

特別顧問：

白川 太郎（医師・医学博士）

初代理事長、最高医学顧問

京都大学元教授、如月創健クリニック院長

村上 康文（薬学博士）

抗体医薬・科学技術・再生医療、最高科学顧問

東京理科大学名誉教授、先進工学部生命システム工学科教授

主な事業：

一般社団法人日本先進医療臨床研究会（略称 JSCSF：Japan Society of Clinical Study for Frontier-Medicine）は「世界からガンと難病と老化と感染症をなくし、健康長寿・120 歳生涯現役の世界」を目指して、医師・歯科医師を中心に、医療従事者、医療関連企業、健康関連企業、研究者、志ある一般の方たち、から構成される研究会です。

現在の標準的な治療法では完治が難しい疾患に対して、最先端医学の知見から、伝統療法、民間療法まで、様々な治療法やその組み合わせを、医師と患者の同意のもとでの実臨床で効果を試し、症例報告の集積によって、治癒・改善・再発防止・予防の効果を検証しています。

また会員医師・賛助企業、提携医師らの治療や研究を支援するため、厚生労働省認定の以下の法的審査資格を2つ取得しています。

・認定臨床研究審査委員会（根拠法：臨床研究法）

JSCSF 臨床研究審査委員会 認定番号 CRB3230001

・特定認定再生医療等委員会（根拠法：再生医療安全性確保法）

JSCSF 再生医療等委員会 認定番号：NA8230002

主な取引先：

・宇都宮セントラルクリニック

・ナチュラルアートクリニック、

その他、自由診療を行う全国の会員医師・提携医師のクリニック多数

◆本プレスリリースへのお問合せ

一般社団法人 日本先進医療臨床研究会

メール： mail@jscsf.net

TEL: 090-2651-0456（担当：小林）